

社会課題とイノベーション

持続可能な社会の実現への貢献に、今後デジタルコンテンツやAI、ICT技術の活用・普及を通じた、新たなイノベーションの創出が必要不可欠です。さまざまな社会課題解決に向けて、今後もパートナー企業や自治体などと力を合わせて、取組みを加速させていきます。



デジタル教材を駆使した子育て支援サービス

プログラミングや金融などの教育への注目が高まっていますが、学習環境や機会が十分でないことが課題とされています。新ブランド「comotto」では、さまざまな業界のパートナーと協創し、子どもたちの学びをサポートするデジタルコンテンツを提供しています。(P.68)

SOLUTION

1. 一人ひとりに合わせた学びの機会を提供
2. こどもの将来の選択肢を広げる
3. 未来のIT人材の育成

SOLUTION 遊んで学ぶプログラミングキット

▶ 1,2,3 embot

「embot」はドコモの新規事業創出プログラムから生まれたプログラミング教育サービスです。embotではダンボールと電子工作パーツを使って組み立てたロボットを、ビジュアル・プログラミング*の専用アプリからプログラミングをし、実際に動かすことで、モノづくりの基礎やプログラミングを学びながら自由な発想力を育みます。2020年より小学校で必修化されたプログラミング学習にも対応し、利用の場を広げています。

*ビジュアル・プログラミングとは、プログラミングを絵や図形を組み合わせて行う方法です

組み立てからプログラミングまで

モノづくり



自由に色塗りしたりパーツを切り貼りしたり、自分だけのロボットを制作

プログラミング



プログラミングのレベルは子どもたちの習熟度に合わせて選択可能



SOLUTION デジタル時代の子ども向け金融経済教育

▶ 2,3 お金のまなび

2023年7月に野村ホールディングス株式会社と連携し、comottoサイト内で社会の仕組みやお金の役割を親子で学べる金融経済教育サービスを開始しました。このサービスではお金の学びに大切な4つのポイントを押さえ、ゲームやクイズ、コラムなど習熟度に合わせた学習コンテンツを提供しています。また8月には子ども向け体験型金融経済教育のイベントを対面開催しました。今後も両社のノウハウと技術を駆使し、金融経済教育を通して、社会の仕組みを学ぶ機会を提供していきます。

お金の学びの大切な4つのポイント

1. つかう・ためる

お金の基本的な役割や使い方を学び、したいことに対して工夫してお金を使う力を育みます。

2. かせぐ・はたらく

お金を稼ぐことの意義と、さまざまな仕事や働き方を学び、自分の働く姿を考える土台を育みます。

3. まわる・めぐる

社会でのお金のめぐり方を学び、世の中の仕組みを理解することで、積極的に社会に関わる姿勢を育みます。

4. くらす・いきる

将来のありたい姿を描き、それまでの目標や計画を持って行動し続けられる力を育みます。



お金の学びイベント「お金の授業」